

かわせみ

2023
第98号
(5月15日発行)



お知らせ

6月～10月の丸山公園はイベントが盛りだくさん。ぜひ、お越しください。

6月 1日(木) ~ 6月 11日(日)	しょうぶまつり
6月 24日(土) ~ 7月 9日(日)	丸山公園写真展
7月 15日(土) ~ 8月 20日(日)	昆虫写真展
9月 23日(土)	月のおはなし
9月 23日(土) ~ 10月 1日(日)	上尾自然学習館利用団体合同作品展示会
10月 7日(土) ~ 10月 22日(日)	上尾の昔・暮らし展 上尾の摘田・畑作用展



上尾市自然学習館

〒362-0065

上尾市大字畔吉178

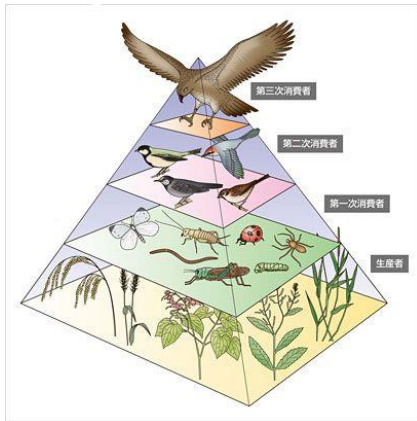
TEL 048-780-1030



7月 親子で学ぶ生物多様性

生き物がお互いになのか、丸山公園の自然の中で観察します。

- ◆日時：7月29日(土) 9時30分～12時
雨天の場合 30日(日)
- ◆定員：8人
(小学校中学年以上の児童生徒とその保護者)
- ◆持ち物：筆記用具
- ◆服装：夏の屋外で活動しやすい服装(帽子、汗拭き、虫よけ等)
- ◆申込み：6月1日(木)より電話で(市外の方 翌日から)



8月 夏休みもの作り教室①

オリジナル万華鏡を作ろう

ファンタジックな万華鏡を作ります。

- ◆日時：8月12日(土) 10時～11時30分
- ◆定員：12人(小学生以下は保護者同伴)
- ◆参加費：350円
- ◆申込み：7月1日(土)より電話で(市外の方 翌日から)



夏休みもの作り教室②

竹トンボを作ろう

学習館の竹林の竹を使い、よく飛ぶ竹トンボを作ります。

- ◆日時：8月19日(土) 9時30分～12時
- ◆定員：10人(小学生以上、小学生は保護者同伴)
- ◆参加費：100円
- ◆持ち物：軍手または革手袋(作業用)
- ◆服装：汚れてもよい服装
- ◆申込み：7月1日(土)より電話で(市外の方 翌日から)



9月 レジンで昆虫標本作り(超短縮コース)

- ◆日時：10月7日(土) 10月8日(日) 9日(月)、各日9時30分～12時・13時～15時
※3日間の中で2回参加できる人

- ◆定員：20人
※小学生以上で小学生は保護者同伴
- ◆受付：9月15日(金)から自然学習館、窓口
- ◆参加費：昆虫標本により2000円～



※この教室は電話ではなく、窓口受付のみです。

草木染教室

自然素材を使って楽しむ草木染

- ◆日時：9月15日(金) 9時30分～12時
- ◆定員：8人
- ◆参加費：2000円
- ◆持ち物：エプロン、ゴム手袋、使用済みタオル
- ◆服装：汚れてもよい服装
- ◆申込み：8月1日(火)より電話で(市外の方 翌日から)



7・8月 昆虫採集と標本箱作り ① ②

1日目：公園内で昆虫を採集し、標本にします。 2日目：標本箱を手作りし、完成させます。

①, ② 2回実施します。どちらか参加できる回を選択してください。どちらも両日参加できる方が対象です。

- ◆日時：①1日目/7月1日(土)9時30分～15時(雨天の場合、翌日に順延)
2日目/7月15日(土)9時30分～12時(雨天実施)
- ②1日目/7月22日(土)9時30分～15時(雨天の場合、翌日に順延)
2日目/8月5日(土)9時30分～12時(雨天実施)
- ◆申し込み ① ②とも 6月1日(木)より電話で(市外の方 翌日から)



- ◆定員：各回8人
- ◆対象：小学生以上で2日間とも参加できる人
※小学生は保護者同伴
- ◆参加費：2000円
- ◆持ち物：1日目/捕虫網、虫かご(持っている人)、防虫スプレー、昼食、水筒
2日目/菓子箱(縦30cm以下、横50cm以下、深さ6～8cmくらい)
- ◆服装：帽子、活動しやすい服装



天文台・天文科学教室では

- ①7月22日(土) 流星群とすい星のお話
- ②7月31日(月) 夏休み太陽特別観望会
～8月10日(木) (期間内の晴れた平日)
- ③8月8日(火), 先生方のための太陽黒点観察法研修
9日(水) (対象は教職員, 2日とも同じ内容)
- ④9月23日(土) 月のお話
- ◆申し込み
①は6月1日から電話で(市外の方 翌日から)
②は当日本館で申し込み
③は当日昼までに電話で
④は8月1日から電話で(市外の方 翌日から)



各教室の申込みについて

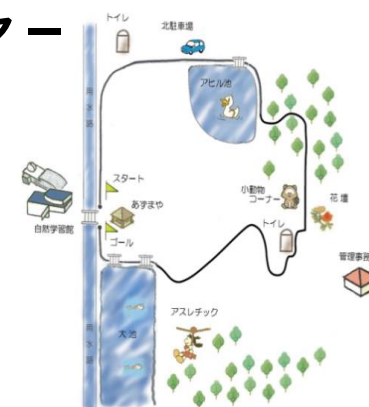
- ◎受付初日市内在住の方：9時～17時
2日目から市外の方
- ◎教室申込：電話で申し込んでください。(電話：048-780-1030)
- ◎有料の教室：参加費は教室当日ご持参ください。(欠席の場合、キャンセル料を頂く場合有)
- ◎雨天中止と記載されていない教室は、すべて雨天でも実施します。

自然観察会

- ◎開催日：毎週土曜日・日曜日 ※雨天実施(自然学習教室の開催日を除く)
 - ◎時間：午前は10時30分から。午後は1時30分から。所要時間は約1時間。
 - ◎受付：当日、自然学習館の受付にて。午前は10時から。午後は1時から。
 - ◎参加費：無料
- 自然学習館では、自然学習館周辺で自然観察を行っています。四季おりおりの自然を身近に感じられる楽しいひとときを、自然学習指導員と一緒に過ごしてみませんか。
子供から大人までどなたでも参加できます。

グリーンアドベンチャー

丸山公園内に約30分間で1周できるグリーンアドベンチャーコースがあります。コースを巡りながら名札の付いている木について学んだり、番号札の付いている木の名前を答えるという、自分が主体となって木を学習する仕組みです。いつでも体験できますので、どんどんチャレンジしてください。自然学習館の受付で午前9時から午後4時まで受け付けています。



フラワーアドベンチャー

自然学習館周辺の、四季折々の花の名前と花言葉を探すアドベンチャーです。令和3年6月からスタートしました。自然学習館の受付で午前9時から午後4時まで受け付けています。いつでも体験できますのでぜひチャレンジしてください。



豆 知 識

『ミドリシジミとハンノキ』



日本の国蝶はオオムラサキですが、県蝶（埼玉県の蝶）はミドリシジミという小さな蝶です。ミドリシジミの幼虫はハンノキの葉を食べて成長します。埼玉県にはハンノキが広く分布しており、県内でミドリシジミを観察することができます。丸山公園にもハンノキが生育しており、ミドリシジミの姿を見ることができます。

1 ミドリシジミについて

ミドリシジミはシジミチョウ科に属し、大きさは約4センチメートルで、雄の翅は美しく緑色に輝きます。雌の翅は黒地で青い紋のあるもの、赤い紋のあるもの、紋のないものなど様々な個体があります。雌雄とも、翅の裏側は薄い茶色で細い白い帯があります。卵はハンノキの幹や枝に産み付けられ、そのまま冬を越します。春になると卵からかえった幼虫は、新芽の中に入り込んで若葉を食べ、大きくなると葉を巻いて中に隠れます。葉が硬くなる前の5月中旬から6月中旬の時期に蛹になり、その後8月初旬ころまでに成虫になります。成虫はハンノキの葉は食べずに、栗の花の蜜や桑の果実などの果汁を吸って生活しています。ミドリシジミは、「県蝶」に指定されました。



2 ハンノキについて

ハンノキは、カバノキ科ハンノキ属の樹木です。日本では北海道から九州、沖縄まで全国に分布しています。水辺を好み、湿地や水田の畔に見られ、川辺や湿原等の水気が多い土地で森林をつくる数少ない樹木として知られています。普通の樹木は土の中に水分が多いと酸欠状態になってしまうのですが、ハンノキは耐水性があり、湿地でも生きていけるのです。昔から田の畔に植えられ、稲のはぎ掛け用に利用されてきました。また、木炭の材料にもなりました。油分が多く生木でもよく燃えるため、薪としても使用されました。現在では植栽用の樹木として、公園の池のそばなどに植えられています。樹皮や果実は、褐色の染料としても使われています。



3 蝶と食草

食草とは草食動物、とくに草食性の昆虫が食べる植物のことで、蝶の場合、幼虫の時期はその種ごとに食べる植物が限られています。これが多くの種がぶつからずに生息できる「棲み分け」にもつながっているのです。ミドリシジミはハンノキ、オオムラサキはエノキ、モンシロチョウはアブラナ科のキャベツ等、ナミアゲハはミカン類、ジャコウアゲハはウマノスズクサ、ギフチョウはカンアオイというように、その植物しか食べないのです。このように種類ごとに餌とする植物が違うため、自然環境が豊かなほど植物の種類や数も多くなり、多くの種の蝶が生育できるようになるのです。